QC検定3級(CBT)問題例

※PC 画面での表示イメージを示します。画面左側・右側でそれぞれ縦横にスクロールできます。詳しい操作方法は別資料をご参照ください。

● 【基本統計量】

ある部品について、5本のサンプルをランダムに抜き取り、直径 x としてもっとも適切なものをひとつ選べ. (単位は省略)を測定して表1の結果を得た.なお、表1には、計算 に便利なように x²も計算してある.

表 1

測定順	測定値 x	\mathbf{x}^2
1	2	4
2	5	25
3	3	9
4	8	64
5	1	1
計	19	103

【問 1】表 1 のデータを用いて、平均値 \bar{x} を計算した、平均値 \bar{x} の値

 \mathcal{T} . 3.2

イ. 3.8

ウ. 4.0

工. 4.8

【問 2】表 1 のデータを用いて、メディアン \hat{x} を計算した、メディア ンxの値としてもっとも適切なものをひとつ選べ.

r. 2

イ. 2.5

ウ. 3

工. 4

【問3】表1のデータを用いて、不偏分散 V を計算した、不偏分散 V の値としてもっとも適切なものをひとつ選べ.

ア. 6.2

イ. 7.7

ウ. 20.6

工. 25.8

【問4】表1のデータを用いて、標準偏差 s を計算した、標準偏差 s

の値としてもっとも適切なものをひとつ選べ.

ア. 2.5

イ. 2.8

ウ. 4.5

工. 5.1

【問5】表1のデータを用いて、範囲Rを計算した、範囲Rの値とし てもっとも適切なものをひとつ選べ.

ア. 6

イ. 7

ウ. 8

エ. 19

●【正規分布】

ある工場で生産している機械部品の寸法x(mm)は正規分布N(23.0, 0.4²) に従っている、なお、解答にあたって必要であれば正規 分布表を用いよ.

【問 6】寸法 x が 23.5 (mm) 以上となる確率は約何%であるか. も っとも適切なものをひとつ選べ.

7.0.5

イ. 1

ウ. **5**

工. 10

【問7】寸法 x が 22.6 (mm) から 22.8 (mm) の間となる確率は約 何%であるか、もっとも適切なものをひとつ選べ、

ア. 15

イ. 25



正規分布表

(I) K,からPを求める表

(I) K	$_{p}$ から P を	求める表							-	,
K_P	*=0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0.0 *	.5000	.4960	.4920	.4880	.4840	.4801	.4761	.4721	.4681	.4641
0.1 *	.4602	.4562	.4522	.4483	.4443	.4404	.4364	.4325	.4286	.4247
0.2 *	.4207	.4168	.4129	.4090	.4052	.4013	.3974	.3936	.3897	.3859
0.3 *	.3821	.3783	.3745	.3707	.3669	.3632	.3594	.3557	.3520	.3483
0.4 *	.3446	.3409	.3372	.3336	.3300	.3264	.3228	.3192	.3156	.3121
0.5 *	.3085	.3050	.3015	.2981	.2946	.2912	.2877	.2843	.2810	.2776
0.6 *	.2743	.2709	.2676	.2643	.2611	.2578	.2546	.2514	.2483	.2451
0.7 *	.2420	.2389	.2358	.2327	.2296	.2266	.2236	.2206	.2177	.2148
0.8 *	.2119	.2090	.2061	.2033	.2005	.1977	.1949	.1922	.1894	.1867
0.9 *	.1841	.1814	.1788	.1762	.1736	.1711	.1685	.1660	.1635	.1611
1.0 *	.1587	.1562	.1539	.1515	.1492	.1469	.1446	.1423	.1401	.1379
1.1 *	.1357	.1335	.1314	.1292	.1271	.1251	.1230	.1210	.1190	.1170
1.2 *	.1151	.1131	.1112	.1093	.1075	.1056	.1038	.1020	.1003	.0985
1.3 *	.0968	.0951	.0934	.0918	.0901	.0885	.0869	.0853	.0838	.0823
1.4 *	.0808	.0793	.0778	.0764	.0749	.0735	.0721	.0708	.0694	.0681
1.5 *	.0668	.0655	.0643	.0630	.0618	.0606	.0594	.0582	.0571	.0559
1.6 *	.0548	.0537	.0526	.0516	.0505	.0495	.0485	.0475	.0465	.0455
1.7 *	.0446	.0436	.0427	.0418	.0409	.0401	.0392	.0384	.0375	.0367
1.8 *	.0359	.0351	.0344	.0336	.0329	.0322	.0314	.0307	.0301	.0294
1.9 *	.0287	.0281	.0274	.0268	.0262	.0256	.0250	.0244	.0239	.0233
2.0 **	.0228	.0222	.0217	.0212	.0207	.0202	.0197	.0192	.0188	.0183
2.1 *	.0179	.0174	.0170	.0166	.0162	.0158	.0154	.0150	.0146	.0143
2.2 *	.0139	.0136	.0132	.0129	.0125	.0122	.0119	.0116	.0113	.0110
2.3 *	.0107	.0104	.0102	.0099	.0096	.0094	.0091	.0089	.0087	.0084
2.4 *	.0082	.0080	.0078	.0075	.0073	.0071	.0069	.0068	.0066	.0064
2.5 *	.0062	.0060	.0059	.0057	.0055	.0054	.0052	.0051	.0049	.0048
2.6 *	.0047	.0045	.0044	.0043	.0041	.0040	.0039	.0038	.0037	.0036
2.7 *	.0035	.0034	.0033	.0032	.0031	.0030	.0029	.0028	.0027	.0026
2.8 *	.0026	.0025	.0024	.0023	.0023	.0022	.0021	.0021	.0020	.0019
2.9 *	.0019	.0018	.0018	.0017	.0016	.0016	.0015	.0015	.0014	.0014
3.0 *	.0013	.0013	.0013	.0012	.0012	.0011	.0011	.0011	.0010	.0010
3.5	.2326E-3									
4.0	21/50 4									

3.5 .2326E-3 4.0 .3167E-4 4.5 .3398E-5 5.0 .2867E-6 5.5 .1899E-7

(II)P から K_P を求める表

P	.001	.005	0.01	.025	.05	.1	.2	.3	.4
K_{P}	3.090	2.576	2.326	1.960	1.645	1.282	.842	.524	.253

(Ⅲ)P からK_pを求める表

()	J P 1.	-7 - 7								
P	*=0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0.00 *	∞	3.090	2.878	2.748	2.652	2.576	2.512	2.457	2.409	2.366
0.0 *	∞	2.326	2.054	1.881	1.751	1.645	1.555	1.476	1.405	1.341
0.1 *	1.282	1.227	1.175	1.126	1.080	1.036	.994	.954	.915	.878
0.2 *	.842	.806	.772	.739	.706	.674	.643	.613	.583	.553
0.3 *	.524	.496	.468	.440	.412	.385	.358	.332	.305	.279
0.4 *	.253	.228	.202	.176	.151	.126	.100	.075	.050	.025

ウ. 30

工. 50

【問8】寸法 x が a 以上になる確率が 5%のとき, a の値としてもっとも近いものはどれか. もっとも適切なものをひとつ選べ.

ア. 23.513

イ. 23.658

ウ. 23.784

エ. 24.030

●【特性要因図】

以下に,一般的な特性要因図の作成手順を示す.

手順1:対策あるいは改善しなければならない問題(A)を取り上 げる.

手順2:一般に、右側に問題(A)を書いて四角で囲み、それに向 かって左から水平に太い矢印(B)を書く. 問題(A)に影響を与 える要因を洗い出し、大要因から矢印のつながりによって要因間の 関係を系統的に整理する.

手順3:ひとまず完成した特性要因図について、要因に漏れがない かなどチェックして(C)必要なものは加え,不要なものは消して 最終的な調整を行う.

手順 4:影響度の大きな要因(D)には他の要因と区別できるよう に丸で囲むなどする.

手順5:表題、関係者、作成年月日など必要事項を記入する.

【問 13】特性要因図の作成において、取り上げた下線部(A)の問 題を何というか、もっとも適切なものをひとつ選べ、

ア. 要素

イ. 特性

ウ. 原因

エ. ノウハウ

【問 14】特性要因図の作成において、下線部(B)の太い矢印を何 というか、もっとも適切なものをひとつ選べ、

ア. 大骨

イ. 中骨

ウ. 小骨

工. 背骨

【問 15】特性要因図の作成において、大要因から太い矢印(B)に 向けた矢印を何というか、もっとも適切なものをひとつ選べ、

ア. 大骨

イ. 中骨

ウ. 小骨

工. 背骨

【問 16】特性要因図の作成において、下線部(C)でいうチェック は誰が行うものか、もっとも適切なものをひとつ選べ、

ア. 学識経験者

イ. 気の合った仲間

ウ. 各組織の代表者

工. 関係者全員

【問 17】特性要因図の作成において、下線部(D)の影響度の大き

な要因を抽出するためには、各要因の影響度をできるだけ客観的な 事実に基づいて評価することが大切である. 客観的な事実として, もっとも適切なものをひとつ選べ.

- ア. 関係者の勘
- イ. 代表者の思い
- ウ. 関係者の記憶
- エ. 過去のデータや経験

●【パレート図】

図1は、改善前と改善後のパレート図である.いずれも、1か月間に発見された 不適合の箇所数を示している、どちらの場合も、1 か月間に製造された製品の個数 はほぼ同じであった. また、図1のパレート図に表した項目AからEおよびその 他の内容を表1に示す.数値は改善前のパレート図の作成の際にカウントされた箇 所数を表す.

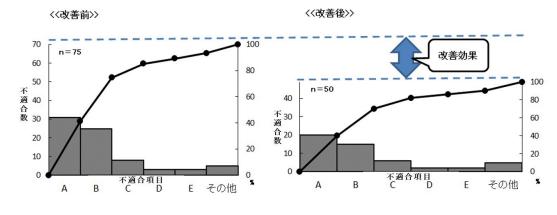


図1 改善前後のパレート図

【問 41】パレート図は、データをカウントし、その箇 所数の大きい順に並べ、棒グラフと折れ線グラフを組 み合わせたものである. データのカウントの仕方とし て、もっとも適切なものをひとつ選べ.

- ア. 大きさ別
- イ. 項目別
- ウ. 重要別
- 工. 時間順

【問 42】パレート図は、問題や原因について重要なも のを絞り込む際に活用される. パレート図を作成する ときの考え方として、もっとも適切なものをひとつ選 ~

- ア. 重点指向
- イ. 標準化
- ウ. 4M
- エ. QCストーリー

表 1 集計結果(改善前)

項目	キズ	色ムラ	ヒビ	汚れ	気泡	その他	合計
不適合数	25	8	3	31	3	5	75

【問 43】図1のパレート図の横軸の最左の項目Aは 何か. 表1にある項目の中からもっとも適切なものを ひとつ選べ.

ア. 気泡

イ. 色ムラ

ウ. キズ

エ. 汚れ

【問44】図1のパレート図の横軸の左から2番目の項 目 B は何か、表 1 にある項目の中からもっとも適切な ものをひとつ選べ.

ア. 色ムラ

イ. ヒビ

ウ. 汚れ

エ. キズ

【問 45】図1のパレート図の右側の縦軸にとった目盛 りとして、もっとも適切なものをひとつ選べ.

ア. 相対度数

イ. 箇所数

ウ. 百分率

工. 累積百分率

【問 46】図1の改善前のパレート図において、項目A

と B を合わせたときの箇所数の全体に占める割合は約 何(%)であるか、もっとも適切なものをひとつ選べ、

ア. 10

イ. 30

ウ. 65

工. 75

【問 47】図1において、改善前と改善後のパレート図 を比較したとき、その改善効果の割合は約何(%)である か. もっとも適切なものをひとつ選べ.

ア.10

イ. 30

ウ. 65

工. 75

●【検査】

(以下、余白)

【問 78】材料や部品の購入時に実施する検査を何というか. もっとも 適切なものをひとつ選べ.

ア. 工程内検査

イ. 出荷検査

ウ. 全数検査

工. 受入検査

【問79】測定器や試験装置は、使用していると劣化や摩耗などにより

かたよりが発生したり精度が悪くなる.かたよりの発生や精度の悪化 が起こらないようにするためには何が必要か. もっとも適切なものを ひとつ選べ.

ア. 周期

イ. 校正

ウ. 改正

エ. 展開

【問 80】供給者側のロットごとの検査成績を必要に応じて確認する ことにより、受入側の試験を省略する検査を何というか. もっとも適 切なものをひとつ選べ.

ア. 受入検査

イ. 全数検査

ウ. 抜取検査

工. 間接検査

【問81】検査で不適合品を発見した場合、適合品との混入、後工程へ の流出を防止するために、まず、製品に対してタグの取付けや、マー カーの塗布などを実施する.この行為を何というか.もっとも適切な ものをひとつ選べ.

ア. 評価

イ. 是正

ウ. 選別

工. 識別

【問82】検査の目的は、できあがった品物の品質が期待される要求事

項に合致しているという「何」を,後工程や顧客に与えることか.も
っとも適切なものをひとつ選べ.
ア. 保証
イ. 条件
ウ. 環境
工. 検査